

平成26年12月12日

株式会社トマト銀行
株式会社みずほ銀行
トマトリース株式会社
みずほキャピタル株式会社

トマト6次産業化応援ファンド第1号案件 「里山アグリ株式会社」への出資決定について

株式会社トマト銀行、株式会社みずほ銀行、株式会社農林漁業成長産業化支援機構、トマトリース株式会社、およびみずほキャピタル株式会社が出資し、本年1月に設立したトマト6次産業化応援ファンド（以下「本ファンド」という。）は、下記のとおり里山アグリ株式会社（代表取締役 坂本 久太郎）に対して1,000万円の出資を行うことを決定いたしましたので、お知らせいたします。

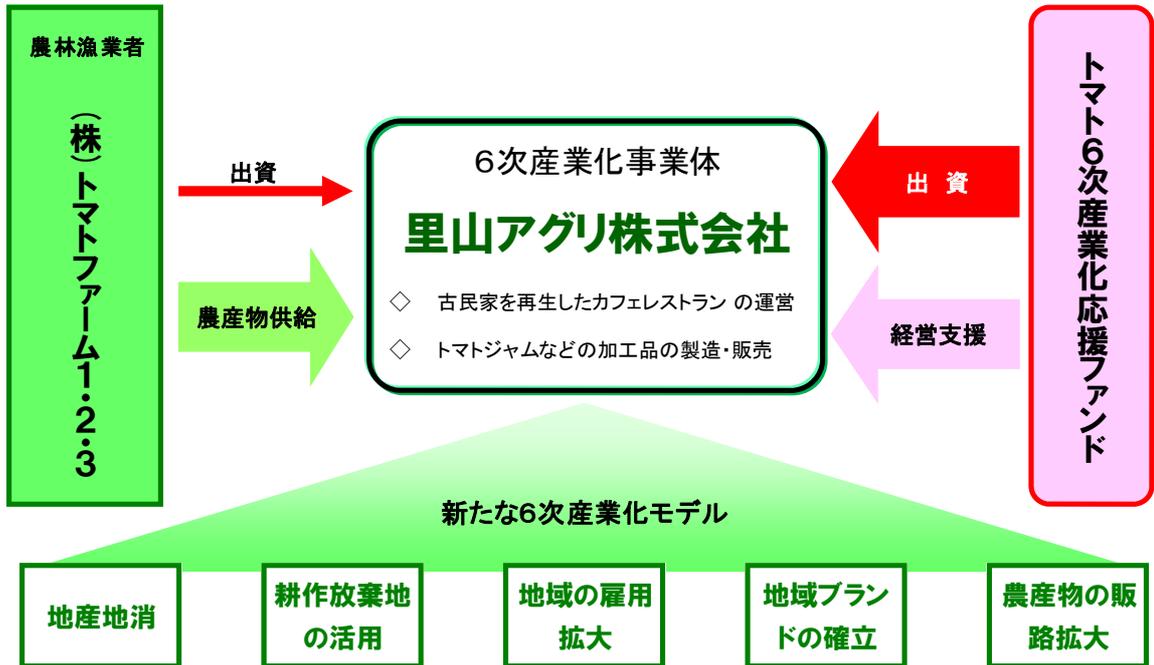
なお、本件は本ファンドにおける第1号案件となります。今後とも、本ファンドは地域の6次産業化事業体への投資・経営支援を通じ、岡山の農林水産物のブランド確立などによる地域の雇用拡大と地域経済の活性化に貢献してまいります。

記

1. 出資案件の概要

投資先名	里山アグリ株式会社
代表取締役	坂本 久太郎
所在地	岡山県倉敷市西坂117番地1
設立年月	平成26年5月
出資決定額	1,000万円
株主	株式会社トマトファーム ^{ひふみ} 1・2・3（真庭市上水田） （1次事業者） トマト6次産業化応援ファンド
事業内容 ・ 目 標	・里山アグリ(株)は、古民家を再生した和風カフェレストラン「憩い処 ^{どころ} 北房ほたる庵」(真庭市下皆部)の運営や、トマトジャムなどの加工品の製造・販売を手掛けています。 ・「憩い処 北房ほたる庵」では、(株)トマトファーム1・2・3が生産したトマトなど地元食材を使った多彩な地産地消メニューを提供しています。 ・今後、地元農産物とその加工品の付加価値、ブランド価値を高め、域外への販路拡大を図り、同社の事業を拡大することで6次産業化を推進します。

2. 事業スキーム図



以上

<ご参考>

トマト6次産業化応援ファンドの概要

名称	トマト6次産業化応援投資事業有限責任組合 (略称：トマト6次産業化応援ファンド)	
ファンド総額	10億円	
出資者内訳	(株)農林漁業成長産業化支援機構	500百万円
	(株)トマト銀行	390百万円
	(株)みずほ銀行	100百万円
	トマトリース(株)	5百万円
	みずほキャピタル(株)	5百万円
組合契約締結日	平成26年1月17日(金)	
ファンド運営会社	トマトリース(株)、みずほキャピタル(株)	
存続期間	15年	